＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	自然の恵を生かした「次世代の優良住宅」
グループの名称	次世代の優良住宅を考える工務店の会「あいち」
直近採択グループ番号	06-0805-0440

（グループ代表者）

代表者名	飯田　祥久　　代表者印
代表者所属先	OMソーラー株式会社
代表者所在地	静岡県浜松市西区村櫛町4601
代表者電話番号	053-488-1700

（グループ事務局）

事務局事業者名	OMソーラー株式会社
事務局担当者名	勝野　秀之　　印
事務局郵便番号	431-1207
事務局所在地	静岡県浜松市西区村櫛町4601
事務局電話番号	053-488-1700
事務局FAX	053-488-1701
事務局担当者E-mail	katsuno@omsolar.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	自然の恵を生かした「次世代の優良住宅」
２．グループの名称(必須)	次世代の優良住宅を考える工務店の会「あいち」
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0805-0440
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	愛知県全域
５．結成年(必須)	2000　年
６．グループ代表者名(必須)	飯田　祥久
７．グループ代表者の所属先(必須)	OMソーラー株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県浜松市西区村櫛町4601
９．グループ代表者電話番号(必須)	053-488-1700
１０．グループ事務局事業者名(必須)	OMソーラー株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	勝野　秀之
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	431-1207
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県浜松市西区村櫛町4601
１４．グループ事務局電話番号(必須)	053-488-1700
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	053-488-1701
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	katsuno@omsolar.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	14	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	17	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	12	
Ⅳ．プレカット	8	
Ⅴ．設計	6	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	三重の木認証材	三重県	三重の木認証制度	1	国内
	ぎふ証明材	岐阜県	岐阜県証明材推進制度	1	国内
	ぎふ性能表示材	岐阜県	ぎふ性能表示材推進制度	1	国内
	あいち認証材	愛知県	愛知県産材認証機構認証制度	1	国内
	紀州材	和歌山県	紀州材認証システム	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	6	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	均等の配分を原則とし、以降は提出書類が適正に提出された物件から先着とする。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸	
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
21	Ⅰ － 1	飛騨高山森林組合		506-0102	岐阜県高山市清見町三日町187番地1	0577-68-2221
33	Ⅰ － 2	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番地10号	086-222-7671
21	Ⅰ － 3	下呂総合木材市売協同組合		509-2311	岐阜県下呂市乗政字暮石122番地の2	0576-26-3202
21	Ⅰ － 4	岐阜県森林組合連合会		500-8356	岐阜県岐阜市六条江東2丁目5番6号	0582-75-4890
23	Ⅰ － 5	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21-1	052-881-1551
34	Ⅰ － 6	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
21	Ⅰ － 7	東白川村森林組合		509-1301	岐阜県加茂郡東白川村越原46-1	0574-78-2009
21	Ⅰ － 8	東濃ヒノキ白川市場協同組合		509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1399-3	0574-72-2345
24	Ⅰ － 9	熊野原木市場協同組合		519-4563	三重県熊野市飛鳥町小阪1001番地	0597-84-1100
23	Ⅰ － 10	愛知県森林組合連合会		460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内3丁目5番16号	052-961-9156
30	Ⅰ － 11	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
23	Ⅰ － 12	岡崎製材株式会社		444-0842	愛知県岡崎市戸崎元町4番地1	0564-51-0861
30	Ⅰ － 13	西牟婁森林組合		646-1101	和歌山県田辺市鮎川597番地の101	0739-49-0221
43	Ⅰ － 46	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
21	Ⅱ － 1	飛騨高山森林組合		506-0102	岐阜県高山市清見町三日町187番地1	0577-68-2221
23	Ⅱ － 5	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21-1	052-881-1551
30	Ⅱ － 11	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
23	Ⅱ － 12	岡崎製材株式会社		444-0842	愛知県岡崎市戸崎元町4番地1	0564-51-0861
33	Ⅱ － 14	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
21	Ⅱ － 15	有限会社倉地製材所		509-2506	岐阜県下呂市萩原町羽根408番地	0576-52-1876
34	Ⅱ － 16	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
21	Ⅱ － 17	東白川製材協同組合		509-1302	岐阜県加茂郡東白川村神土2594-1	0574-78-2118
24	Ⅱ － 18	野地木材工業株式会社		519-4324	三重県熊野市井戸町4185-18	0597-85-2485
21	Ⅱ － 19	東濃ひのき製品流通協同組合		509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1539	0574-72-2577
24	Ⅱ － 20	グリーンウッドタクミ協同組合		515-0088	三重県松阪市木の郷町12番地	0598-20-2233
24	Ⅱ － 21	齋藤木材有限会社		515-1303	三重県松阪市飯南町下仁柿551番地	0598-32-2196
30	Ⅱ － 22	株式会社かつら木材商店		649-2621	和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見3719番地の5	0739-55-2270
23	Ⅱ － 23	株式会社藤原製材所		441-1346	愛知県新城市川田字野中3番地72	0536-22-3327
21	Ⅱ － 24	株式会社　丸七ヒダ川ウッド		509-0403	岐阜県加茂郡七宗町中麻生781-3	0574-48-2201
21	Ⅱ － 43	交告製材株式会社		509-0108	岐阜県各務原市須衛町7丁目93番地1	0583-84-9328
43	Ⅱ － 45	ランバーやまと協業組合		861-3544	熊本県上益城郡山都町杉木474-1	0967-72-3550
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
21	Ⅲ － 4	岐阜県森林組合連合会		500-8356	岐阜県岐阜市六条江東2丁目5番6号	0582-75-4890
23	Ⅲ － 12	岡崎製材株式会社		444-0842	愛知県岡崎市戸崎元町4番地1	0564-51-0861
21	Ⅲ － 24	株式会社 丸七ヒダ川ウッド		509-0403	岐阜県加茂郡七宗町中麻生781-3	0574-48-2201
23	Ⅲ － 25	株式会社山西		460-0012	愛知県名古屋市中区千代田2-1-13	052-261-5466
21	Ⅲ － 26	後藤木材株式会社		500-8447	岐阜県岐阜市大倉町12	058-271-3000
23	Ⅲ － 27	江間忠ｳｯﾄﾞﾍﾞｰｽ株式会社		443-0036	愛知県蒲郡市浜町12番地	0533-69-3322
23	Ⅲ － 28	株式会社白繁		441-8016	愛知県豊橋市新栄町字鳥畷31	0532-31-0337
14	Ⅲ － 29	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4丁目33番1号	045-521-6161
23	Ⅲ － 30	材惣木材株式会社		490-1444	愛知県海部郡飛島村木場1丁目25	0567-55-0575
23	Ⅲ － 31	土橋木材株式会社		471-0842	愛知県豊田市土橋町6丁目93-1	0565-28-0291
23	Ⅲ － 41	株式会社ヤマセイ		444-0246	愛知県岡崎市上三ツ木町清口8	0564-57-5757
23	Ⅲ － 42	株式会社市売木材		490-1444	愛知県海部郡飛島村木場1丁目17番地	0567-55-3099
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2･Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
30	Ⅳ － 11	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
23	Ⅳ － 12	岡崎製材株式会社		444-0842	愛知県岡崎市戸崎元町4番地1	0564-51-0861
23	Ⅳ － 25	株式会社山西		460-0012	愛知県名古屋市中区千代田2-1-13	052-261-5466
21	Ⅳ － 26	後藤木材株式会社		500-8447	岐阜県岐阜市大倉町12	058-271-3000
23	Ⅳ － 27	江間忠ｳｯﾄﾞﾍﾞｰｽ株式会社		443-0036	愛知県蒲郡市浜町12番地	0533-69-3322
23	Ⅳ － 30	材惣木材株式会社		490-1444	愛知県海部郡飛島村木場1丁目25	0567-55-0575
25	Ⅳ － 32	ナイスプレカット株式会社 滋賀工場		520-2322	滋賀県野洲市南桜156	077-586-7121
23	Ⅳ － 44	大森木材株式会社		457-0038	愛知県名古屋市南区桜本町35番地	052-819-1700
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
23	Ｖ － 33	木の香り設計工房		462-0841	愛知県名古屋市北区黒川本通4-25	052-911-6311	○	
23	Ｖ － 34	ソーラーホーム株式会社		471-0805	愛知県豊田市美里6丁目7番地2	0565-88-0711	○	
23	Ｖ － 35	株式会社　イトコー		442-0069	愛知県豊川市諏訪西町2丁目248番地	0533-86-8887	○	
23	Ｖ － 36	株式会社ザイソウハウス		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町２０－１７	052-881-3773	○	
23	Ｖ － 37	村越建設株式会社		444-0124	愛知県額田郡幸田町大字深溝字東万野29番地1	0564-62-5511		○
23	Ｖ － 38	株式会社しらかばハウジング		448-0816	愛知県刈谷市半城土西町二丁目18番地13	0566-21-8171	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							6	○	○
23	Ⅵ － 34	75442	ソーラーホーム株式会社		471-0805	愛知県豊田市美里6丁目7番地2	0565-88-0711	○	
23	Ⅵ － 35	75510	株式会社　イトコー		442-0069	愛知県豊川市諏訪西町2丁目248番地	0533-86-8887	○	
23	Ⅵ － 36	75625	株式会社ザイソウハウス		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町20－17	052-881-3773	○	
23	Ⅵ － 37	75933	村越建設株式会社		444-0124	愛知県額田郡幸田町大字深溝字東万野29番地1	0564-62-5511		○
23	Ⅵ － 38	75635	株式会社しらかばハウジング		448-0816	愛知県刈谷市半城土西町二丁目18番地13	0566-21-8171	○	
23	Ⅵ － 40	75479	阿部建設　株式会社		462-0841	愛知県名古屋市北区黒川本通4－25	052-911-6311	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
23	Ⅵ - 34	75442	ソーラーホーム株式会社	4 戸	5 戸	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	
23	Ⅵ - 35	75510	株式会社 イトコー	29 戸	22 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
23	Ⅵ - 36	75625	株式会社ザイソウハウス	5 戸	8 戸	2 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
23	Ⅵ - 37	75933	村越建設株式会社	3 戸	3 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
23	Ⅵ - 38	75635	株式会社しらかばハウジング	14 戸	12 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上			
23	Ⅵ - 40	75479	阿部建設 株式会社	12 戸	11 戸	11 戸	9 戸	0 戸	0 戸	4 戸	2 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
22	Ⅶ － 39	OMソーラー株式会社		431-1207	静岡県浜松市西区村櫛町4601	053-488-1700
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）自然の恵を生かした「次世代の優良住宅」	（地域型住宅供給対象地域）愛知県全域
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）次世代の優良住宅を考える工務店の会「あいち」	（結成年）2000　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0805-0440	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○木材の地産地消を意識し、太陽熱を中心とする自然エネルギーを十分に活用した環境配慮型住宅を提供することを目標とする。 ○地域の気候・風土性を配慮し、自然エネルギーを積極的に有効に活用するため、断熱性能、日射取得などをバランスよく考え、パッシブソーラー技術・手法を利用し、RO値を20%以上とする。 ○高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）ではR値：100%以上を確保する。 ○予想される東海・東南海地震を考慮し全棟で耐震等級2以上を確保する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○主要構造材（柱・土台・梁・桁）の50%以上に、合法木材、三重の木認証材、ぎふ証明材、ぎふ性能表示材、あいち認証材、紀州材の何れかを利用する。 ○基礎はベタ基礎とし、ベタ基礎の立ち上がり巾150mm確保する。 ○維持管理計画に配慮し、サヤ管ヘッダー方式を採用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	愛知県内の気象条件を考慮し、日射熱利用をはじめとする採光や通風、日射遮蔽などのパッシブデザインを導入するデザインを行う。 また、植栽・外構計画にも配慮し、室外空間と室内空間を一体で設計し、調和させることで、住まい手が気持ちよく健やかに暮らせる住まいづくりを目標とする。	◎
④ ①～③の背景	家庭部門・業務部門のCO2排出量が増加傾向にあるため、住宅・建築物における省CO2対策を強力に推進し、日本の長期目標である“2050年までに、現状から60～80%のCO2削減”の実現のための社会基盤づくりの一歩とします。 また、政府の地震調査委員会が発表している「東海地震」は今後30年間で85%以上の確率で発生すると言われており、建物全壊約26万棟、死者数約9,200人、経済的被害額約37兆円という甚大な被害が予想される中でそれに対応した施策を推奨します。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	パッシブソーラーの検討のための専用のシミュレーションプログラムにて性能の検討を行います。自然エネルギー活用の効果確認し設計に活かすと同時に、施主へ説明し、CO2を削減する暮らし方へのアドバイスなどを行います。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：内装材の寸法を規格化することによりコスト面と品質面の向上を図ります。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：空気集熱式太陽熱利用システムや太陽光発電を利用する場合にはグループ内で規格化された部材を使用します。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：効率的に環境性能（省CO2性能）を向上させるため、効果が検証されている空気集熱式ソーラーを標準仕様とする。これに伴う屋根部、基礎部の仕様も整備する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：太陽光発電、空気集熱式太陽熱利用システムを採用する場合には、給湯、換気部材を共同購入することで資材調達を合理化します。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：太陽光発電、空気集熱式太陽熱利用システムを採用する場合には、事務局であるOMソーラー株式会社が窓口となり、調達事務の合理化を図ります。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：住宅履歴情報、工事監理計画書、工事監理の手法及び、品質の維持管理に関する検討会を定期的に開催し、構成員のスキルアップを図ります。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：長期優良住宅とゼロ・エネルギー住宅に資する省エネ設計を事務局であるOMソーラー株式会社がサポートいたします。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：①株式会社ハウスシーメンによるS基準を最低基準とする。②OM総合保証株式会社主催の「設計・施工基準勉強会」へ参加する。③太陽光発電、空気集熱式太陽熱利用システムを採用する場合にはグループ共通の「施工マニュアル」を使用し、雨漏り等の事故を未然に防ぐとともにメンテナンスの共通化を図る。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：上記設計・施工基準を順守するため、工務店担当者による品質維持管理報告書を作成し、第三者機関にてチェックを受けます。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：各社とも積算に関しては数量表記を標準とし、一式表記を出来るだけ避けます。また、太陽光発電、空気集熱式太陽熱利用システムに関してはグループで積算勉強会を開催し共通化を推進いたします。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：OM総合保証株式会社の完成保証付保を必須とし、お客様からの支払いについては原則出来高払を義務とします。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：週休2日の実施に伴う必要経費を的確に計上するため、労務費等の補正の導入、共通仮設費、現場管理費の補正率の見直しを行います。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：技能・経験にふさわしい処遇（給与）が実現するよう、建設技能者の能力評価制度を策定します。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：社会保険への加入を必須とします。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：従業員各自に健康診断を受診させ、その結果を提出することを義務化します。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		太陽光発電、空気集熱式太陽熱利用システムにて屋根面利用を行う際には屋根部位は雨漏り等による生活に対する不安や家の劣化に関する大きな要素となるため、共通の「施工要領書」や「標準詳細図」を利用し、未然にそれらの事故を防ぐとともにメンテナンスに活用します。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）自然の恵を生かした「次世代の優良住宅」	（地域型住宅供給対象地域）愛知県全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）次世代の優良住宅を考える工務店の会「あいち」	（結成年）2000　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0805-0440	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：一般社団法人JBNの住宅履歴「いえまもり・かるて」ほか住宅アカデメイアの「ハウジングプロバイダコア・HPC」にて住宅履歴情報の管理を確実に行います。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：一般社団法人JBNの「住宅履歴情報管理システム」ほか上記同様の「ハウジングプロバイダコア・HPC」を活用し、図書等を電子データ化して蓄積します。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：上記住宅履歴に定期的にログインし、履歴情報蓄積の確認を行います。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の「施工要領書」「標準詳細図」を利用し、グループ内の各社がメンテナンスのバックアップを取れる体制を構築します。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：引き渡し後の維持保全計画を立てメンテナンス管理をより強化します。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：過去の点検・補修内容等の住宅履歴データを整備し、定期な確認を行います。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：「住まいのメンテナンス手帳」を引き渡し時に住まい手に渡し、各部位のメンテナンス時期の重要性をご理解いただき、住宅の長寿命化を図ります。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：住宅維持管理を目的とした施主による床の補修、木部への塗装等のDIY体験会を実施します。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：維持・管理やリフォームなどを視野に入れた資金計画セミナーなどを実施します。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で維持管理に関する情報を共有化し、グループ内施工会社の倒産時にはその情報を基にメンテナンスの引き継ぎを行い、住宅の維持管理を行います。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：OM総合保証株式会社による完成保証を利用します。工事途中に施工会社が、その義務を遂行できない状況に陥った場合、OM総合保証加盟工務店のネットワークを生かし、完成までを保証します。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：株式会社ハウスジーメンより発行の「木造軸組工法　設計・施工基準及び解説書」を元にした勉強会を実施します。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			グループとして共通のメンテナンス体制の構築、住宅履歴情報の保存を今後も研究を続けマニュアル化を目指します。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：現在、グループ内には未経験工務店がおりませんが、今後も未経験工務店をグループに勧誘し地域材の利用の促進をはじめとする低炭素化の環境作りに貢献します。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：完成保証制度・地盤保証制度・住宅瑕疵担保責任保険の付保を必須としこれに基づいた品質管理を行います。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：約2カ月に一度「OMソーラー愛知県会議」という名称で勉強会を開催し、上記ルールの周知徹底を図ります。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：毎年、本年、中期、長期の目標棟数を事務局に提出します。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：太陽熱利用により暖房負荷、給湯負荷を低減し、2020年までに50%以上となるようZEHの普及に努めます。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：OMソーラー愛知県会議にて業種ごとの合理化への取り組みの確認を行う。特に省CO2性能に関しては竣工後は各住戸の温熱データをWEBにアップし、状況を確認し、合理的化に役立てる。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　10		今年度の参加目標人数　5	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　10		今年度の参加目標人数　5	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の連絡は共通のメールアドレスで行っています。これからも講習会の情報等をこのツールを利用し行っていきます。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：太陽熱・暖房・給湯のより一層の促進として、既存住宅に対し、戸建住宅用太陽熱活用システムを導入します。それに伴い、高性能断熱材、高機能パッシブ蓄熱建材などの導入も検討します。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：愛知県会議などで要望を集約し、事務局が窓口となり、新たな技術等の開発をしていきます。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			施工の合理化を推進するため、事務局にて太陽光発電空気集熱式太陽熱利用システムに関する施工指導を行っています。			○

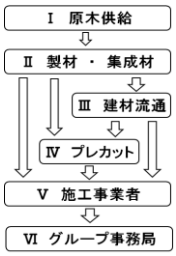
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）自然の恵を生かした「次世代の優良住宅」	（地域型住宅供給対象地域）愛知県全域
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）次世代の優良住宅を考える工務店の会「あいち」	（結成年）2000 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0805-0440	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（柱・土台・梁・桁）の50%以上に合法木材、三重の木認証材、ぎふ証明材、ぎふ性能表示材、あいち認証材、紀州材、いずれかの木材を使用する。 一棟あたり約10～15㎥の主要構造材を利用し、その50%(5~7.5㎥)の地域材利用となる。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	事務局に地域材、プレカット工場の情報を集め、設計・施工構成員へ適切な情報を伝える。 地域材の利用については地域材利用を証明する証書での確認を行うと同時に、製材工場もしくはプレカット工場へ確認把握し、施工事業者は事務局へ報告する。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：グループ構成員より在庫情報を入手しグループ内で共有化します。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：グループ構成員より価格情報を入手しグループ内で共有化します。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：一棟当たり約15㎥の主要構造材として地域材を利用すると仮定し各社5棟を竣工すると75㎥x8社＝600㎥の地域材を使用することになります。	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算） 40 枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：日本の家屋は夏の日射遮蔽や冬の日射取り込みのため南面に屋根の勾配を設けます。それらの街並みと調和するデザインを推進します。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域材を取り入れた「材」の持ち味を活かし、和のデザインやモダン和風のデザインへとつながる家づくりに励みます。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	復興支援はグループ各社の共通の「強い想い」であります。具体的に東北被災地製造の「床合板」の使用をグループ内で推奨し、復興支援として寄与していきます。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本県内で空気集熱式太陽熱利用システムに取り組む工務店に対し、各種建材ならびに義援金を提供し、復興支援に寄与していきます。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）自然の恵を生かした「次世代の優良住宅」	（地域型住宅供給対象地域）愛知県全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）次世代の優良住宅を考える工務店の会「あいち」	（結成年）2000 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0805-0440	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

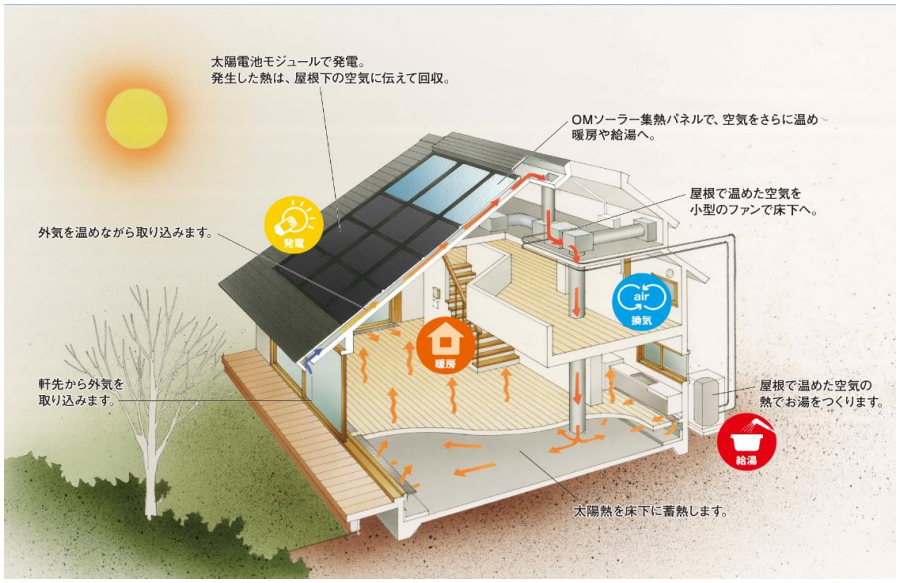
住宅のゼロエネルギー化を行うにあたり、その中心技術として太陽光発電の裏面熱回収型の屋根空気集熱式ソーラーを採用する。地域の気候条件を最大限利用するため、全棟、非定常・動的熱負荷計算シミュレーションプログラムを利用し、省エネルギー・省CO2性能、住宅内の温熱環境などを確認しつつ住宅の設計を行い、省CO2性能、温熱環境、健康性などに配慮したゼロエネルギー住宅とする。

具体的な仕様、要件は以下とする。
■R0値：20%以上　R値：100%以上とする。
■太陽光発電の裏面熱回収型の屋根空気集熱式ソーラー（空気集熱式（OM）ソーラーシステム＋太陽光発電のハイブリット・クワトロソーラー）を採用し、暖房負荷、給湯負荷、換気負荷、電力負荷を減らす。
■住い手のプロジェクトへの参加
　住宅の省CO2化には、住宅の高性能化（高断熱・高気密）、高性能機器の導入も重要だが、これに加えユーザーの協力が不可欠である。この提案では、制御盤・インターネットを通じてシステムが生み出すエネルギーをデータ化・見える化を通じてユーザー意識を高める取り組みへ、OMスマートネットWEB／エコナビOMへの参加を促す。

太陽光発電の裏面熱回収型の屋根空気集熱式ソーラー（クワトロソーラー）の概要

●暖房負荷と電力負荷の削減
空気集熱式のOMソーラーシステムでは軒先から入った外気を屋根面で暖めその熱を床下の蓄熱層に貯め、暖房負荷を削減しつつ床暖房の快適性を得ます。この屋根集熱面に太陽電池パネルを設置する事により、電気と温風を同時に作り出します。太陽光パネルの発電時の熱も、集熱として利用でき且つ、太陽電池裏側の温度上昇を抑えられることで発電効率が上がり、太陽エネルギー利用効率の向上に貢献します。
●給湯負荷の削減
OMソーラーの集熱を利用した太陽熱利用給湯とHP給湯、もしくは潜熱回収型ガス給湯器によりガス・灯油・電気の使用量を削減します。
●冷房・換気負荷の削減
　晴れた日の夜は、放射冷却によって屋根面が冷える。この放射冷却を利用して、温度の下がった屋根面の空気を室内に取り込みます。

太陽光発電の裏面熱回収型の屋根空気集熱式ソーラーシステム図



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。